

あおぞら21



道路の異常箇所発見と対応を要求(2月会議) … 2
陳情第12号を再び継続審査に ~囑託区再編問題~(委員会報告) … 4

表紙: サクラ咲け~御船高校合格発表~(3月13日)

2月定例会

31年3月29日

No.138

熊本・みふね町議会

道路の異常箇所発見と対応を要求

2月会議を2月14日に開催した。

専決3件、契約関係1件など議案等4件を審議採決した。また、陳情1件が継続審査となった。

2月議会で決まったこと（2月14日）

議案 号数	簡易議案名	概 要	質疑・討論 の有無	採決 結果
報告 15	専決処分の報告について	町道八竜陣線事故における損害賠償額の決定	有	報告
報告 16	専決処分の報告について	町道中央線事故における損害賠償額の決定	無	報告
報告 17	専決処分の報告について	玉虫住宅地区宅地耐震化推進滑動崩落対策施設(その1)工事の変更契約	無	報告
議案 87	工事請負変更契約の締結について	災害関連効果促進事業(辺田見⑪)工事の変更契約	無	全会一致で可決
陳情 12	御船町囑託員及び区内調整員の設置並びに報酬等に関する条例改正の陳情について（継続審査）	囑託区再編に係る関係条例改正の陳情	無	継続審査

町道八竜陣線の事故における損害賠償額の決定について

沖議員 町道での事故が非常に多い。浄水センター前の道路のマンホールが上がっていて、車体の底を打つから直して欲しいと伝えているが、どうなっているか。

野口建設課長 12月議会で災害復旧工事の予算を可決してもらったので早急に行いたい。年度内に発注する。

沖議員 町道八竜下高野線はどうなっているか。

野口課長 同様に対応する。

沖議員 高速道路下のトンネル内は、昨年9月頃入札が終わり、工事受注者の看板も

立っている。しかし、何一つ動いてない。

野口課長 受注者を指導する。

沖議員 今まで道路整備不良による事故は何件あるか。

野口課長 28年度6件、29年度8件、30年度3件。

沖議員 対応が遅いから事故が発生する。執行部のミスではないか。

野口課長 改善策として、道



御船町浄水センター前に立てられた注意喚起の看板



修復が待たれるオアシス前の町道

路パトロール実施の見直しを行っている。町道の路線数は389本、総延長が260kmほどある。パトロールを週1回以上行い、同一路線を2か月に1回は巡回するシフトを組んでいる。すぐに対処できるものは、当日または翌日に補修を行っている。措置が困難な場合は看板を立てて危険を周知していく。大掛かりな補修は土木係で舗装工事を別途発注するようにしている。

沖議員 地震で道路が甚大な被害を受けたが修復はできるのか。

藤木町長 発災直後から道路の補修工事を行った。まずは通学路、国道、県道、そして町道、生活道路という順で行っている。繰越予算の中で補修を行っている。

田上議員 事故の多い原因は何か。

野口課長 道路管理者である町への対応の遅れが一番の要因だ。

しかし、運転手のスピードの出し過ぎ等も要因として考えられる。

田上議員 今回2件あるが、パトロールで見つけられなかったのか。

野口課長 陣の事故はパトロールで見つけている部分だ。

田上議員 パトロールを強化したとあるが具体的にはどうしているのか。

野口課長 道路パトロール車の速度を落として、目視で確認をしている。

田上議員 危険箇所には、看板を設置するとあったが、浄水場前の道路には看板は設置されているか。

野口課長 現在把握できていないが、看板は必要な路線と考えている。

田中議員 職員でパトロールするには限度がある。区長を通じて報告をお願いできないか。

藤木町長 震災直後にはお願いした。もう一度区長会をお願いする。

岩永議員 具体的に、住民から通報があって、対処したことはあるか。

野口課長 ある。

岩永議員 木倉のオアシス前も段差があり危険だが修理の予定はあるか。

野口課長 パトロールで報告が上がっているので、今後対応していく。

岩永議員 マミコウロードで事故があったときは、どこが補償するのか。

藤野農業振興課長 広域農道は、町で管理しているので、町が補償等を行う。

陳情第12号を再び継続審査に ～嘱託区再編問題～

総務文教常任委員会委員長 池田浩二

継続審査となっていた陳情第12号について、2月8日に総務文教常任委員会を開き、審議した。

執行部から、関係法令の改正による会計年度任用職員制度と嘱託員の職務形態の違いについて説明を受けた。

＜委員の意見＞

- 関係法令が改正されている中で、法の趣旨に逆行するわけにはいかない。ただし、嘱託区再編は約20年前から取り組んできて、やっと水越中央区が再編した。今後この取り組みを進めていく中で、見直しがあってもいいのではないか。
- 現在の条例を改正したのは

1年前であり、運用する中で反省材料が出てくる。その一つが今回の陳情であると思うが、この地区だけでなく、町全体で見直すことになってくる。平成31年度中に嘱託員制度の方向性が変わる中で、こ

の時期の条例改正は行わずに、次期改正時の意見として取り扱った方がいい。審議の結果、結論が出ず、継続審査となった。



関係法令改正等の説明を受ける委員

自治功労者表彰

議会広報編集特別委員会委員長 岩永宏介



表彰を受けた、清水副議長（左）、塚本議員（右）

町村議会の議員として、15年以上在職した議員に対し、「全国町村議会議長会」及び「熊本県町村議会議長会」より表彰があり、3月7日、該当する被表彰者への伝達式が本会議場にて行われた。

御船町議会では、「清水聖副議長」、「塚本勝紀議員」の2名が受賞された。

これまでの活動に対して敬意を表するとともに、今後の議会及び地域における更なる活躍を期待して、全議員から盛大な拍手が送られた。

2月の議会活動

月日	項 目	参加者	場所等
5日	議会運営委員会	委員	委員会室
8日	全員協議会	委員	審議会室
	総務文教常任委員会	委員	委員会室
14日	2月会議	全議員	議場
	議会広報編集特別委員会	委員	議員控室
15日	第69回熊本県町村議会議長会定期総会	議長	熊本テルサ
25日	上益城広域連合定例議会	組合議員	上益城広域連合
	議会運営委員会	委員	委員会室
	御船町甲佐町衛生施設組合定例議会	組合議員	御船町甲佐町衛生施設組合
26日	御船地区衛生施設組合定例議会	組合議員	御船地区衛生施設組合
	平成30年度地域おこし協力隊活動報告会	清水副議長	街なかギャラリー
27日	上益城消防組合定例議会	組合議員	上益城消防本部
28日	総務文教常任委員会	委員	委員会室

かがやく



向こう三軒両隣の 心のつながりある町づくり

地域でいろんな取り組みがなされていますが、色々と集いの場を設けても、人と人とのつながり方が不得意な方は集いの場への参加は心が重いのではないのでしょうか。そのような方は集いの場がたくさんあっても、その方にとっては心が動かない場所ではないと思います。人に言葉をかけることに抵抗がない方、福祉に携わる方達が、まず一人言葉をかけ続け、知り合いになり、そして友達になり、「私も参加しますから私と一緒にどうですか。」と言葉をかけ続ける心のつながりが大事だと思います。

そういうことは自分たちの地域でやればいいことだと行政は言われるかもしれませんが、町のスローガンとして掲げ、御船町は「向こう三軒両隣の心のつながる町」と推し進めてはどうか。

箱物誘致も大事ですが、一番大事なのは心のつながりある町であり、地域だと思います。



陣
井上純子さん

議会の予定 4月

- | | |
|-----|----------------------------------|
| 2日 | 議会運営委員会 |
| 5日 | 全員協議会 |
| 7日 | 熊本県議会議員選挙 |
| 8日 | 御船高校入学式
議会事務局長研修
(県議長会主催) |
| 11日 | 議会(予定) |
| 14日 | 消防団通常点検
熊本地震犠牲者追悼式
(熊本県主催) |
| 21日 | 町長・町議会議員選挙 |
| 22日 | 議会事務説明会
(県議長会主催) |

編集後記

私たち広報委員の4年間の任期も残すところ後1月となりました。御船町議会では、新人議員は広報を担当するという慣例があり、私を含む新人議員3名は試行錯誤しながら「議会だより」のおおざら21」の編集作業を行ってきました。表紙の写真は何にするか、毎月の膨大な議会の内容を、限られたページで町民の皆様に残すだけ、ただの内容にするにはどうするか、また挿入写真は何を使うか等、私たち広報委員6名は、毎月3、4回編集会議を開催して広報誌作成に取り組んできました。時には町民の皆様からの「議会だより読んでいるよ。」という声に励まされてきました。「議会だ

より」のおおざら21は硬くて取っ付きにくい。」という声もありますが、議会に強い関心のある方は「読み応えがある。」との評価もいただいています。

今後も、「多くの人に読まれる広報誌作り」に取り組んでいきます。

中城 峯雄

議会広報編集特別委員会

発行責任者	藤川 博和
委員長	岩永 宏介
副委員長	中城 峯雄
委員	岩田 重成
委員	清水 聖
委員	田上 忍
委員	森田 優二